

令和 2 年度みえ森と緑の県民税市町交付金事業

(目次)

・ みえ森と緑の県民税市町交付金事業の概要	2- 2
⑦ みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業	2- 4
⑧ みえ森と緑の県民税市町交付金（防災枠）事業	2- 17
⑨ みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠・加算枠）事業	2- 24

四日市市	2- 30	伊勢市	2- 322
桑名市	2- 66	鳥羽市	2- 339
鈴鹿市	2- 83	志摩市	2- 350
亀山市	2- 117	玉城町	2- 381
いなべ市	2- 155	度会町	2- 396
木曾岬町	2- 174	大紀町	2- 411
東員町	2- 177	南伊勢町	2- 429
菰野町	2- 185	名張市	2- 444
朝日町	2- 200	伊賀市	2- 494
川越町	2- 217	尾鷲市	2- 522
津市	2- 236	紀北町	2- 548
松阪市	2- 258	熊野市	2- 567
多気町	2- 283	御浜町	2- 596
明和町	2- 291	紀宝町	2- 615
大台町	2- 298		

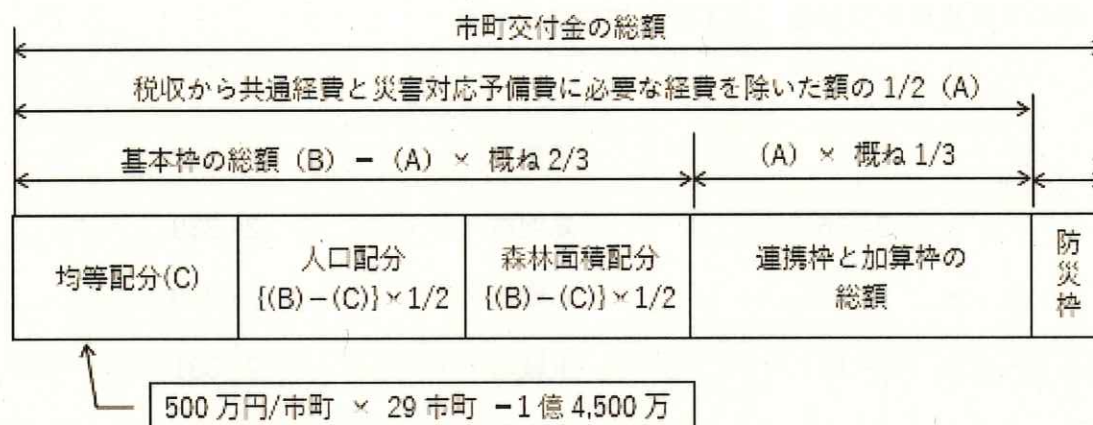
みえ森と緑の県民税市町交付金事業の概要

この事業は、「災害に強い森林づくり」及び「県民全体で森林を支える社会づくり」を推進するという「みえ森と緑の県民税」の趣旨（以下「趣旨」と言う。）に則って、市町が地域の実情に応じて創意工夫して森林づくりの施策を展開すること、また県と市町が連携して課題解決に取り組むことができるよう、予算の範囲内でみえ森と緑の県民税市町交付金（以下「市町交付金」と言う。）を交付するものです。

1. 市町交付金の総額

毎年度のみえ森と緑の県民税の税収から共通経費や災害対策予備費を除いた残りの概ね半分※の「基本枠」「加算枠」及び「連携枠」と、災害対策予備費の一部の「防災枠」を市町交付金の総額とします。

（※5年間の総額で、県：市町を概ね5：5とする。）



2. 市町への配分方法

市町交付金には、森林面積や人口を算定基礎として一定のルールに従って配分する「基本枠」と、県と市町が連携して取り組むべき課題に対し、市町からの事業量の申請に応じて配分する「連携枠」、森林面積が寡少（100ha未済または森林率が10%未済）な市町に対し、市町からの事業計画申請等に基づいて配分する「加算枠」があります。

基本枠の総額と連携枠と加算枠を合算した額の割合は、概ね2：1の割合とします。

また、令和2年度より、台風等による倒木からライフラインを保全し、県民の安全・安心な生活を守るため、「防災枠」を創設しました。

基本枠

均等配分として、各市町へ均等に一定額（500万円）を配分し、残りを人口配分（市町の人口割合に応じて配分。）と、森林面積配分（市町の森林面積割合に応じて配分）の3つの配分方法を組み合わせで配分しますが、この時の配分率割合は人口：森林面積＝5：5とします。

この考え方に基づいて算出された額を毎年度当初に県から全ての市町に内示し、交付を受ける市町は、県に交付申請します。

運搬枠	<p>国的な森林整備や獣害対策など、県と市町が連携して取り組むべき課題に対し、市町からの事業量の申請に応じて配分します。</p> <p>交付を希望する市町は、事業実施前年度に県に希望する事業量を申請します。県は申請内容を審査し、配分額を決定します。</p> <p>新年度（＝事業実施年度）当初に県から該当市町に交付額を内示し、これを受け、市町が県に交付申請を行います。</p>
加算枠	<p>森林面積が寡少（100ha未達または森林率が10%未満）の市町に対し、市町からの事業計画申請等に差をつけて配分します。</p> <p>交付を希望する市町は、事業実施前年度に県に申請書を提出します。県は申請内容を審査し、その結果を市町に通知します。</p> <p>新年度（＝事業実施年度）当初に県から該当市町に交付額を内示し、これを受け、市町が県に交付申請を行います。</p> <p>なお、加算枠には5年間の申請上限額を設け、その額を1,000万円とします。</p>
防災枠	<p>防災面から県と市町が連携して取り組むライフラインを守る事前伐採に対し、市町からの要望に応じて配分します。</p> <p>交付を希望する市町は、事業実施前年度に県に希望する事業量を申請します。県は申請内容を審査し、配分額を決定します。</p> <p>新年度（＝事業実施年度）当初に県から当該市町に交付額を内示し、これを受け、市町がライフライン事業者及び県との三者協定に基づく協議会で承認された実施計画を基に、県に交付申請を行います。</p>

3. 市町交付金の使い途

1) 事業実施の3原則

事業の実施に当たっては、次の3つの原則全てを満たさなければなりません。

事業実施の3原則	
【原則1】	「2つの基本方針と5つの対策」に沿った内容であること。
【原則2】	新たな森林対策として実施する新規又はこれに準ずる取組であること。なお、税導入以前から取り組まれている事業の場合は、新たな視点を取り入れた対策とすること。
【原則3】	直接的な財産形成を目的とする取組でないこと。

2) 森林環境譲与税との関係

みえ森と緑の県民税と森林環境譲与税を活用した事業の相乗効果を期待し、双方を有効に活用するため、市町交付金と森林環境譲与税を同一事業に充当することはできません。

3) 市町における基金設置について

市町は、次の見直しまでの期間、交付金事業の財源に充てるための基金を設置することができます。

流域防災機能強化対策事業

「土砂や流木による被害を出さない森林づくり」を進めていくため、山腹崩壊の発生源となる斜面上部の凹地形周辺や、土壌浸食のおそれがある溪流沿いの森林において、根系や下層植生の発達を促す森林整備を、市町と県が連携して取り組み、流域の防災機能の強化を図ります。

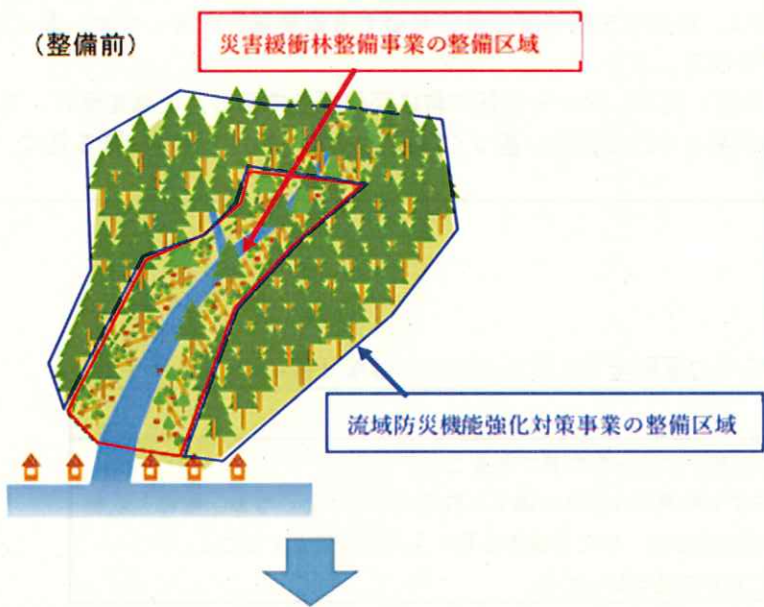
<事業対象区域>

県が実施する災害緩衝林整備事業の整備範囲の森林と一体的に整備する区域、環境林、特定水源地域

<事業の内容>

県が行う災害緩衝林整備事業に準じた森林整備

<整備のイメージ>



整備前のイメージ
根系や下層植生の発達が不十分



整備後のイメージ
森林整備の実施により、根系や下層植生が発達

流域全体の防災機能を強化

森林再生力強化対策事業

林業の生産活動による緑の循環を実現する中で、森林の有する土砂流出防止等の公益的機能を高度に発揮させていくため、森林所有者等が行う新植地等への獣害防止施設等の整備や市町が行うICT等の新たな技術を用いたニホンジカの捕獲等を支援し、森林の再生を妨げている野生獣による被害の抑制を図ります。

獣害防止施設等整備

<事業の内容>

○市町村森林整備計画において指定された鳥獣害防止森林区域内において、森林所有者等が行う獣害防止施設等の設置や補修に対して支援

○支援した箇所においては、森林所有者等が施設の定期的な点検や更新状況の確認を実施



防護柵設置のイメージ

的確な獣害防止対策の実施

ニホンジカの捕獲等

<事業の内容>

○鳥獣害防止森林区域内における獣害防止施設等の整備箇所周辺において、ICT等の新たな技術を用いた捕獲をモデル的に実施する市町に対して支援

○市町は、ICT等の新たな技術を用いることによる見回り作業の省力化や効果的な捕獲に関する検証を実施



捕獲のイメージ
自動撮影カメラによる遠隔監視

効果的な捕獲による被害軽減

植栽地の確実な更新

令和 2 年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業（連携枠）実施結果

市町	流域防災機能強化対策事業		森林再生力強化対策事業 (獣害防止施設等整備)		森林再生力強化対策事業 (ニホンジカの捕獲等)	
	事業量	連携枠交付額	事業量	連携枠交付額	事業量	連携枠交付額
津市	58.60ha	36,337,400	4,817m	3,650,000		
松阪市	4.00ha	7,725,000	5,332m	3,137,522		
多気町	5.79ha	1,550,000				
大台町	78.84ha	27,596,000	4,411m	3,215,000		
度会町	16.70ha	8,077,000				
大紀町	9.10ha	4,900,000	1,272m	533,000		
志摩市	8.05ha	2,624,000				
伊賀市	25.15ha	7,810,000				
名張市	19.65ha	7,499,800				
尾鷲市	7.30ha	6,969,600	845m	465,452		
紀北町	7.26ha	4,608,784	3,773m	2,175,556		
熊野市	18.18ha	10,870,200	2,687m	1,418,545		
紀宝町	12.85ha	6,736,000				
計	271.47ha	133,303,784	23,137m	14,595,075	0	0

事業別業費

流域防災機能強化対策事業	133,303,784 円
森林再生力強化対策事業	14,595,075 円

流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例 1 大台町

整備前



整備後



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例 2 大紀町

整備前



整備後



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例3 名張市

整備前



整備後



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例4 熊野市

整備前



整備後



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例5 尾鷲市

整備前



整備後



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例5 尾鷲市

県民税 P R 標柱設置



県民税 P R 標柱設置



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例6 津市

事業実施後状況



事業実施後状況



流域防災機能強化対策事業 森林整備

事例6 津市

県民税PR標柱設置



森林再生力強化対策事業 獣害防止施設等整備

事例 1 大紀町

整備前



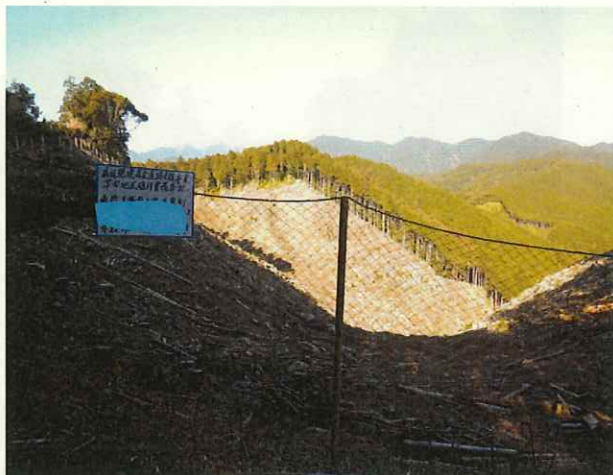
整備後



森林再生力強化対策事業 獣害防止施設等整備

事例 2 尾鷲市

整備後状況



整備後状況



森林再生力強化対策事業 獣害防止施設等整備

事例 3 熊野市

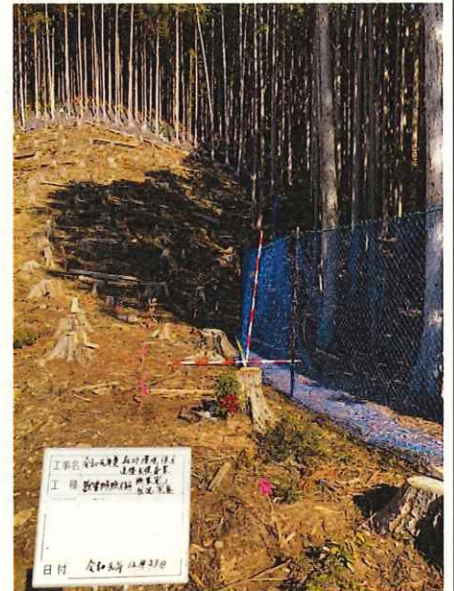
整備前



整備中



整備後



森林再生力強化対策事業 獣害防止施設等整備

事例 4 大台町

整備後点検状況



整備後点検状況



県民税市町交付金（連携枠）事業 ポスター展示

三重県立図書館



県庁（県民ホール）



県民税市町交付金（連携枠）事業 展示ポスター

みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業の取組

令和元年度から、「みえ森と緑の県民税」を活用した「災害に強い森林づくり」をさらに進めるため、流域の防災機能を強化する面的な森林整備や獣害対策などの課題に県と市町が連携して取り組んでいます。

流域防災機能強化対策事業

山腹崩壊の発生源となる斜面上部の凹地形周辺や、土壌浸食のおそれのある溪流沿いの森林において、流域の防災機能を強化するための森林整備に取り組み、「土砂や流木による被害を出さない森林づくり」を進める市町を支援しています。

事業の整備イメージ



令和元年度の事業実施状況

実施市町数	整備面積	実施市町
11市町	301.5ha	津市、松阪市、多気町、大台町、辰会町、大紀町、志摩市、伊賀市、名張市、熊野市、紀宝町



津市（整備前）



津市（整備後）

みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業の取組

森林再生力強化対策事業

二ホンジカ等の野生獣による植栽木の被害により、森林の再生が妨げられ、森林の有する土砂流出防止等の公益的機能が発揮できなくなります。野生獣による被害を抑制するため、新植地等への獣害防止施設の整備の支援や、ICT等の技術を用いた二ホンジカの捕獲効果検証を実施する市町を支援しています。

令和元年度の事業実施状況

区分	事業量	実施市町
獣害防止施設等整備	35,155m	津市、松阪市、大台町、大紀町、尾鷲市、紀北町、熊野市
二ホンジカの捕獲等	1箇所	熊野市

獣害防止施設等整備

二ホンジカ等の野生獣による植栽木の被害を防止するため、森林所有者等が行う獣害防止柵等の設置に対して、市町と連携して支援を行っています。



松阪市（設置前）



松阪市（設置後）

二ホンジカの捕獲等

新植地等において、ICT（情報通信技術）等の最新技術を活用した二ホンジカの捕獲について、市町が効果検証を行っています。



熊野市（はこわな設置）



熊野市（センサーカメラ写真）



熊野市（くくりわな設置）

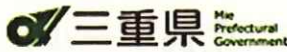
県ホームページにおける情報発信

三重県ホームページ

本文△ Foreign Languages

文字サイズ変更 元に戻す 縮小 拡大

色の変更 標準 青 黄 黒

Q サイト内検索 検索
[ホーム](#)
[暮らし・環境](#)
[防災・防犯](#)
[健康・福祉・子ども](#)
[スポーツ・教育・文化](#)
[観光・産業・しごと](#)
[まちづくり](#)
[県政・お知らせ情報](#)
[組織・業務](#)

 現在位置: [トップページ](#) > [観光・産業・しごと](#) > [森林・林業](#) > [みんなで変える森林づくり](#) > [みえ森と緑の県民税](#) > [みえ森と緑の県民税とは](#) > [みえ森と緑の県民税](#)

 担当所属: [県庁の組織一覧](#) > [農林水産部](#) > [みどりの共生推進課](#) > [みどり推進班](#)

LINEで見る

印刷する

みえ森と緑の県民税

- トピックス
- みえ森と緑の県民税とは
- 県の事業
- 市町の事業
- 県・市町の連携事業
- 評価制度
- 導入経緯と見直し

三重の農林水産業：三重の森林づくり

三重の森林づくり

みえ森と緑の県民税

森林には、きれいな水を貯える機能や地球温暖化の防止、県土の保全、癒しや健康増進など、私たちが健康で快適な生活を送るために欠かすことのできない大切な働きがあります。

しかし、山村地域の過疎化や林業の不振などにより手入れが不足した荒廃森林が増えています。異常気象が増加していることも考え合わせると、自然災害の発生リスクが高まっていると考えられます。

そこで県では、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、「みえ森と緑の県民税」を平成26年4月1日から導入しました。

●事業成果報告書

- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 平成26年度事業成果報告書
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 平成27年度事業成果報告書
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 平成28年度事業成果報告書
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 平成29年度事業成果報告書
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 平成30年度事業成果報告書
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 令和元年度事業成果報告書

●みえ森と緑の県民税リーフレット・ポスター

- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 リーフレット（平成30年度版）
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 リーフレット（令和元年度版）
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 ポスター（平成29年度版）
- [PDF](#) みえ森と緑の県民税 ポスター（令和2年度版）

●みえ森と緑の県民税広報動画

- [Link](#) みえ森と緑の県民税 映画館CM（平成26年度放送）
- [Link](#) みえ森と緑の県民税 県政チャンネル（平成28年度放送）

■みえ森と緑の県民税を活用した取組について

県と市町が、「2つの基本方針と5つの対策」に沿って、みえ森と緑の県民税を活用した取組を行います。

基本方針1「災害に強い森林づくり」では、2つの対策「土砂や流木による被害を出さない森林づくり」と「暮らしに身近な森林づくり」を進めます。

基本方針2「県民全体で森林を支える社会づくり」では、3つの対策「森を育む人づくり」「森と人をつなぐ学びの場づくり」「地域の身近な水や緑の環境づくり」を進めます。

主な取組は、次のとおりです。

県で取り組む事業

●流木の発生や土砂の流出を抑制する森林の整備

近年の山地災害に見受けられる流木や土砂流出による被害を低減するため、水が集中する谷地形や浸食されやすい土壌等を立地環境とする渓流沿いの森林において、「災害緩衝林」の整備を進めます。

・暴風時等に流出する恐れのある危険木を除去します。

・過密な森林の立木密度を下げて、樹幹の肥大成長、根系の発達等により樹木の抵抗機能、支持機能を向上させ、流下する流木や土砂の捕捉・堆積を促進するとともに、樹木や土砂等の渓流への流入・流出を抑制します。



県ホームページにおける情報発信

流域防災機能強化対策事業

三重県ホームページ②

「土砂や流木による被害を出さない森林づくり」を進めていくため、山腹崩壊の発生源となる斜面上部の凹地形周辺や、土壌浸食のおそれがある溪流沿いの森林において、根系や下層植生の発達を促す森林整備を、市町と県が連携して取り組み、流域の防災機能の強化を図ります。

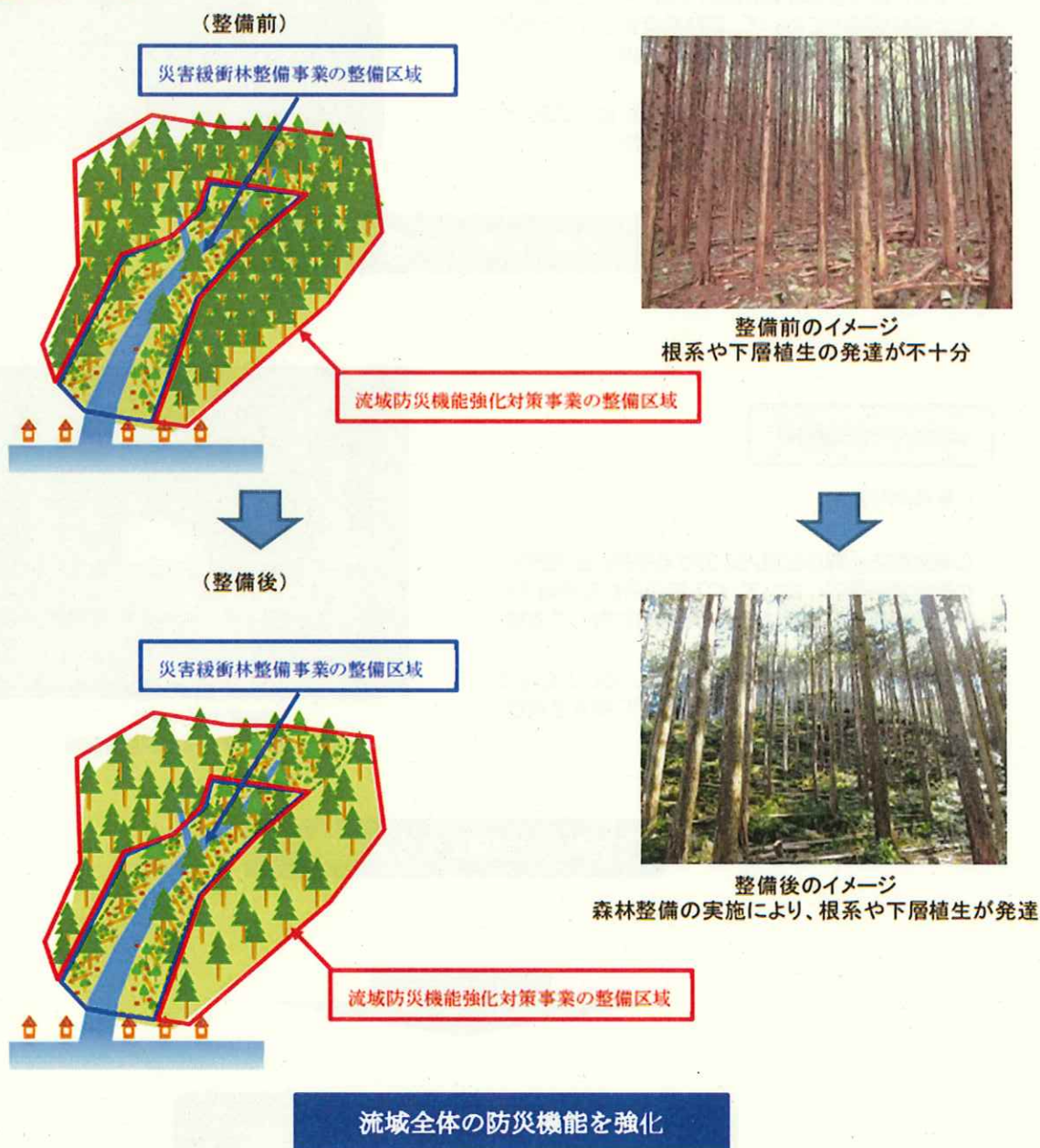
<事業対象区域>

県が実施する災害緩衝林整備事業の整備範囲の森林と一体的に整備する区域、環境林、特定水源地域

<事業の内容>

県が行う災害緩衝林整備事業に準じた森林整備

<整備のイメージ>



県ホームページにおける情報発信

森林再生力強化対策事業

三重県ホームページ③

林業の生産活動による緑の循環を実現する中で、森林の有する土砂流出防止等の公益的機能を高度に発揮させていくため、森林所有者等が行う新植地等への獣害防止施設等の整備や市町が行うICT等の新たな技術を用いたニホンジカの捕獲等を支援し、森林の再生を妨げている野生獣による被害の抑制を図ります。

獣害防止施設等整備

<事業の内容>

○市町村森林整備計画において指定された鳥獣害防止森林区域内において、森林所有者等が行う獣害防止施設等の設置や補修に対して支援

○支援した箇所においては、森林所有者等が施設の定期的な点検や更新状況の確認を実施



防護柵設置のイメージ

的確な獣害防止対策の実施

ニホンジカの捕獲等

<事業の内容>

○鳥獣害防止森林区域内における獣害防止施設等の整備箇所周辺において、ICT等の新たな技術を用いた捕獲をモデル的に実施する市町に対して支援

○市町は、ICT等の新たな技術を用いることによる見回り作業の省力化や効果的な捕獲に関する検証を実施



捕獲のイメージ
自動撮影カメラによる遠隔監視

効果的な捕獲による被害軽減

植栽地の確実な更新

災害からライフラインを守る事前伐採事業

1 事業の目的

台風などの倒木被害により電線等のライフラインを寸断する恐れのある危険木の事前伐採に、電力会社等のライフライン事業者と連携して取り組む市町を支援し、台風等に伴う大規模停電の未然防止などのライフラインの保全を図ります。

2 事業の必要性

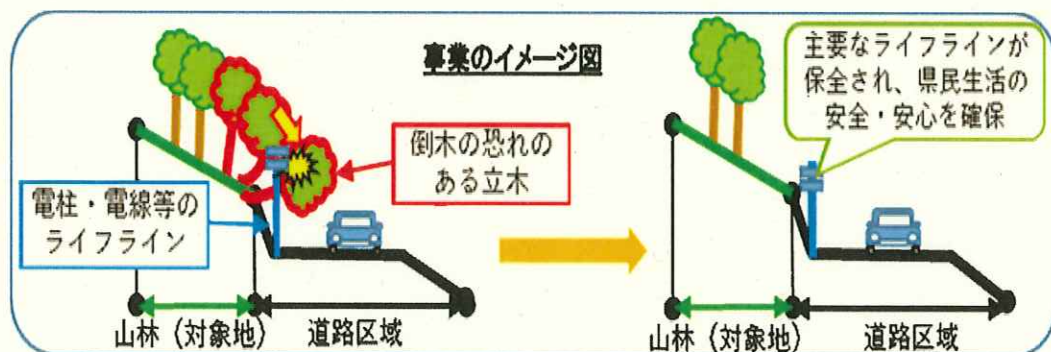
令和元年の台風15号では、千葉県を中心に大規模かつ長期的な停電が発生し、住民生活や地域の経済活動が滞ったうえ、市町の防災システムが機能しない等の甚大な被害が発生しました。また、三重県内においても、平成30年の台風21号では約28万戸で停電被害が発生し、特に山間部では、停電の原因の約80%は倒木によるものでした。

このような被害を未然に防ぎ、県民の安全・安心な暮らしを守るため、災害に強い森林づくりの一環として、市町や電気事業者等のライフライン事業者と連携して、「災害からライフラインを守る事前伐採事業」に取り組む必要があります。

3 事業の内容

停電等のライフラインへの被害を未然に防ぎ、県民の安全・安心な暮らしを守るため、ライフライン事業者と連携して、台風時などの倒木によりライフラインを寸断してしまう恐れのある樹木の事前伐採に取り組む市町に対して、県が事業費の一部を負担するなどの支援を行います。

事業の実施にあたっては、市町・県・ライフライン事業者の三者で、相互の連携による事業の円滑な実施を目的とした協定を締結することとしています。また、この協定に基づき、三者が構成員となった協議会を設置し、市町が作成する事業計画についての協議や他事業との調整などを行い、事業を進めていきます。



令和2年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業（防災枠）の実施結果

市町	事業量 (見込み)	事業費		備考
		総事業費(円)	防災枠交付金額(円)	
四日市市	39本	3,059,100	764,775	R3.2.17 三者協定締結
菰野町	16本	1,158,577	289,644	R2.10.8 三者協定締結
津市	44本	3,094,673	773,667	R2.11.20 三者協定締結
松阪市	447本	8,400,000	2,100,000	R2.7.22 三者協定締結
大台町	1,123本	18,008,659	4,500,000	R2.4.14 三者協定締結
名張市	616本	1,980,000	495,000	R2.8.17 三者協定締結
計	2,285本	35,701,009	8,923,086	

<

令和 2 年度災害からライフラインを守る事前伐採 実施状況

大台町

実施前



実施後



大台町

施行中



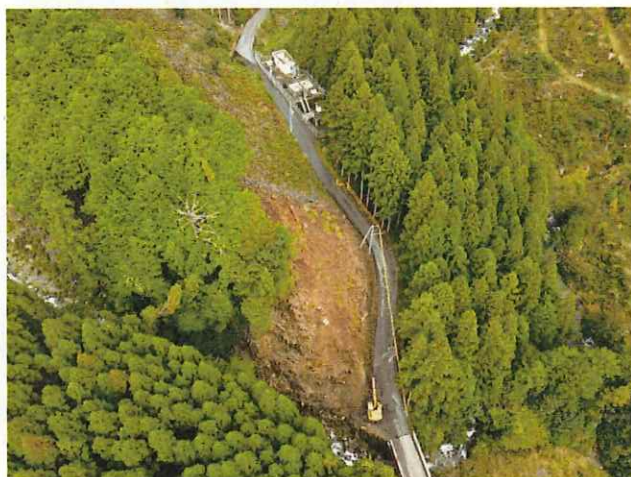
令和2年度災害からライフラインを守る事前伐採 実施状況

松阪市

実施前



実施後



名張市

実施前



実施後



令和2年度災害からライフラインを守る事前伐採 実施状況

県民税P R（伐採実施中 大台町）



県民税P R（報道取材 大台町）



県民税P R（伐採実施中 松阪市）



みえ森と緑の県民税市町交付金（防災枠）事業 県ホームページによる情報発信

三重県 | みんなで支える森林づくり:みえ森と緑の県民税

三重県ホームページ

本文へ | Foreign Languages

文字サイズ変更 元に戻す 縮小 拡大 色の変更 標準 青 黄 黒

三重県 Mie Prefectural Government

Q サイト内検索

[ホーム](#)
[くらし・環境](#)
[防災・防犯](#)
[健康・福祉・子ども](#)
[スポーツ・教育・文化](#)
[観光・産業・しごと](#)
[まちづくり](#)
[県政・お知らせ情報](#)
[組織・業務](#)

現在位置: [トップページ](#) > [観光・産業・しごと](#) > [森林・林業](#) > [みんなで支える森林づくり](#) > [みえ森と緑の県民税](#) > [みえ森と緑の県民税とは](#) > [みえ森と緑の県民税](#)

担当所属: [県庁の組織一覧](#) > [農林水産部](#) > [みどり共生推進課](#) > [みどり推進班](#)

LINEで見る 印刷する

みえ森と緑の県民税

- トピックス
- みえ森と緑の県民税とは
- 県の事業
- 市町の事業
- 県・市町の連携事業
- 評価制度
- 導入経緯と見直し

三重の森林づくり

三重の森林づくり

みえ森と緑の県民税

森林には、きれいな水を貯える機能や地球温暖化の防止、県土の保全、癒しや健康増進など、私たちが健康で快適な生活を送るために欠かすことのできない大切な働きがあります。しかし、山村地域の過疎化や林業の不振などにより手入れが不足した荒廃森林が増えてい、異常気象が増加していることも考え合わせると、自然災害の発生リスクが高まっていると考えられます。そこで県では、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、「みえ森と緑の県民税」を平成26年4月1日から導入しました。

- 事業成果報告書
 - PDF みえ森と緑の県民税 平成26年度事業成果報告書
 - PDF みえ森と緑の県民税 平成27年度事業成果報告書
 - PDF みえ森と緑の県民税 平成28年度事業成果報告書
 - PDF みえ森と緑の県民税 平成29年度事業成果報告書
 - PDF みえ森と緑の県民税 平成30年度事業成果報告書
 - PDF みえ森と緑の県民税 令和元年度事業成果報告書



下へスクロール

- みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠・加算枠）事業
森林所有者や事業者、森林づくりに取り組む団体等とパートナーシップを築き、地域の森林づくりのリードとなる市町が、市町交付金を活用することで、地域の実情に応じて創意工夫した森林づくりの施策を展開します。
- みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業：流域防災機能強化対策事業
山腹崩壊の発生源となる斜面上部の0次谷の凹地形周辺や、土壌浸食のおそれがある溪流沿いの森林において、根系や下層植生の発達を促す森林整備を実施し、流域の防災機能の強化を図ります。
PDF 流域防災機能強化対策事業の概要
- みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業：森林再生力強化対策事業
森林所有者等が行う新植地等への獣害防止施設等の整備や市町が行うICT等の新たな技術を用いた二ホンジカの捕獲等を支援し、森林が有する土砂流出防止等の公益的機能の高度発揮を図ります。
PDF 森林再生力強化対策事業の概要
- みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業の取組実績
PDF 令和元年度みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業取組実績一覧
PDF 令和2年度みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業取組実績一覧
- 災害からライフラインを守る事前伐採事業（みえ森と緑の県民税市町交付金（防災枠）事業）
市町がライフライン事業者及び県と締結する協定に基づき、台風等の倒木によりライフラインを寸断する恐れのある樹木を事前に伐採します。
PDF 災害からライフラインを守る事前伐採事業の概要
PDF 令和2年度災害からライフラインを守る事前伐採事業取組実績一覧

みえ森と緑の県民税を活用した取組の評価について

みえ森と緑の県民税を活用した取組の実績等について県民の皆さんに対して明らかにすることが重要です。このため、実施後の評価等について調査審議する機関として、第三者から構成される「みえ森と緑の県民税評価委員会」を設置しています。

PDF みえ森と緑の県民税評価委員会条例（平成26年7月17日公布）

三重県ホームページ②

みえ森と緑の県民税市町交付金（防災枠）事業

県ホームページによる情報発信

三重県ホームページ②

令和2年度 災害からライフラインを守る事前伐採事業 実施結果

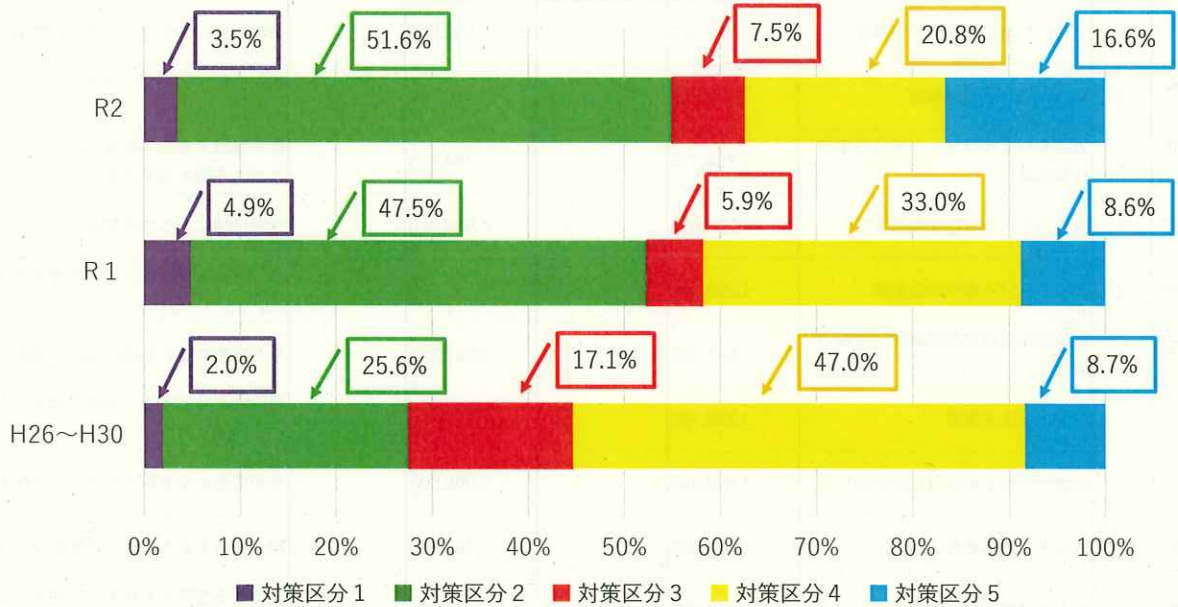
市町	事業費		事業量	
	伐採本数（本）	面積（ha）	総事業費	左記のうち、 防災枠交付金額
四日市市	39本	-	3,059,100	764,775
菰野町	16本	0.08ha	1,158,577	289,644
津市	44本	0.10ha	3,094,673	773,667
松阪市	447本	0.30ha	8,400,000	2,100,000
大台町	1,123本	1.15ha	18,008,659	4,500,000
名張市	616本	-	1,980,000	495,000
計	2,285本	1.63ha	35,701,009	8,923,086

令和2年度みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠、加算枠）事業

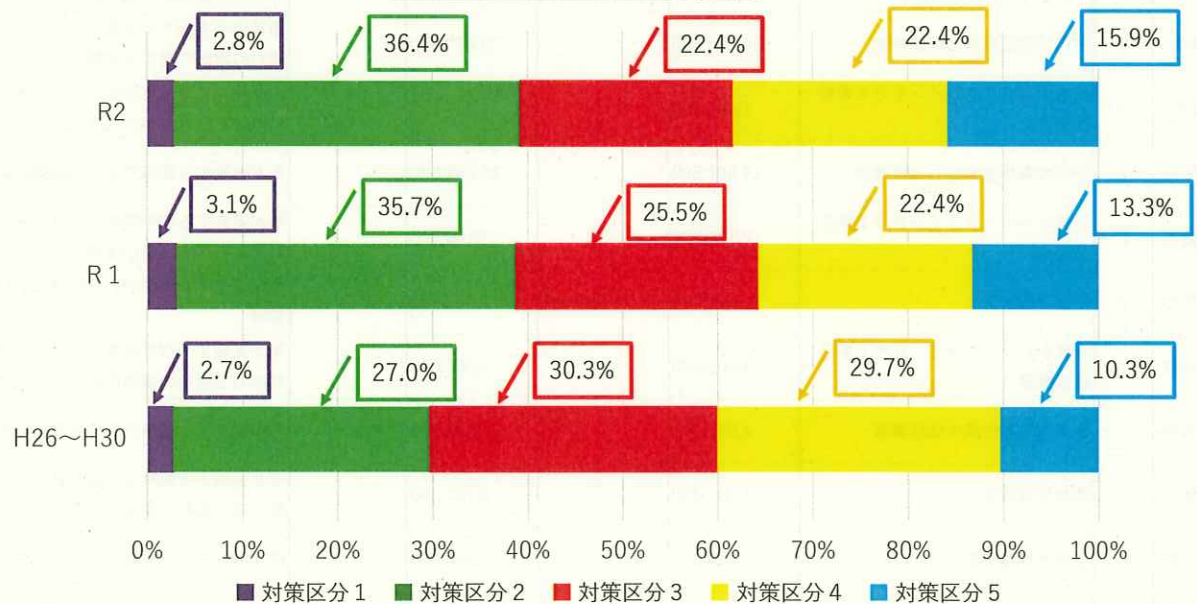
みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠、加算枠）事業 対策区分別一覧（基金活用額を含む）

対策区分	対策内容	活用額（円）			事業数（事業）		
		H26～H30	R1	R2	H26～H30	R1	R2
1	土砂や流木を出さない森林づくり	49,866,157	17,001,600	9,977,537	14	3	3
2	暮らしに身近な森林づくり	635,878,895	164,386,151	146,755,195	141	35	39
3	森を育む人づくり	423,275,715	20,339,323	21,463,756	158	25	24
4	森と人をつなぐ学びの場づくり	1,168,678,649	114,201,787	59,197,482	155	22	24
5	地域の身近な水や緑の環境づくり	207,975,329	30,293,430	47,207,723	54	13	17
合計		2,485,674,745	346,222,291	284,601,693	522	98	107

対策区分別事業費割合（％）



対策区分別事業数割合（％）



令和 2 年度 みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠、加算枠）事業 市町別一覧

対策区分 1：土砂や流木による被害を出さない森林づくり

市町名	対策区分	市町事業名	財源区分				事業内容
			当年度交付金活用額（円）			基金活用額 （円）	
			基本枠	加算枠	当年度計		
度会町	1	流倒木撤去事業	3,245,000		3,245,000		町が実施する河川沿いの流倒木や転倒の恐れのある立木の除去
大紀町	1	溪流倒木等処理事業	2,503,300		2,503,300		町が実施する山間部溪流沿い等の倒木や流木の除去
紀北町	1	河川周辺森林立枯木整備事業	4,229,237		4,229,237		町が実施する河川沿いの枯損木等の伐採撤去
対策区分計			9,977,537	0	9,977,537	0	3町、3事業

対策区分 2：暮らしに身近な森林づくり

市町名	対策区分	市町事業名	財源区分				事業内容
			当年度交付金活用額（円）			基金活用額 （円）	
			基本枠	加算枠	当年度計		
四日市市	2	常盤中学校学校林整備事業（危険木除去）	1,109,900		1,109,900		市が実施する学校林における危険木の伐採等
四日市市	2	里山・竹林環境保全支援事業	892,000		892,000		活動団体による里山や竹林の整備に対する支援
四日市市	2	危険木等除去支援事業	420,400		420,400		自治会等が実施する通学路沿いの危険木の伐採等に対する支援
四日市市	2	災害からライフラインを守る事前伐採事業	764,775		764,775		市が実施する倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採
桑名市	2	里山再生・竹林整備推進事業	4,500,000		4,500,000		活動団体による竹林整備に対する支援
鈴鹿市	2	暮らしを守る森林保全事業	1,250,700		1,250,700		市が実施する海岸林等の病虫害被害木の伐採と樹幹注入。
亀山市	2	集落周辺の森林整備事業（危険木等伐採）	7,687,000		7,687,000		市が実施する公共施設周辺や道路上の危険木の伐採等
いなべ市	2	危険木の除去事業	3,298,790		3,298,790		自治会が実施する人家裏や通学路沿いの危険木の伐採等への支援
いなべ市	2	危険木の除去事業（主要道路）	6,000,000		6,000,000		市が実施する主要道路沿いの危険木の除去
東員町	2	危険木伐倒等業務	1,462,000		1,462,000		町が実施する人家裏や通学路沿いの危険木の伐採等
菟野町	2	病虫害被害木伐採撤出事業	746,000		746,000		土地所有者等が実施する病虫害による被害木の伐採等への支援
菟野町	2	危険樹木事前伐採事業（災害からライフラインを守る事前伐採事業）	289,645		289,645		町が実施する倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採
津市	2	津市林地残材搬出促進事業	30,420,600		30,420,600		事業者が実施する木質バイオマス利用のための未利用間伐材の搬出に対する支援
津市	2	災害からライフラインを守る事前伐採事業	1,000,000		1,000,000		市が実施する倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採
松阪市	2	里山の森林安全安心対策事業	14,861,500		14,861,500		市が実施する集落や公共施設周辺の危険木の伐採等
松阪市	2	災害からライフラインを守る事前伐採事業	2,100,000		2,100,000		市が実施する倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採
明和町	2	松林整備事業	403,600	1,000,000	1,403,600		町が実施する海岸沿いの松林における病虫害被害木の伐採等
大台町	2	災害からライフラインを守る事前伐採事業	4,500,000		4,500,000		町が実施する倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採
大台町	2	集落周辺等危険木伐採事業	4,533,000		4,533,000		町が実施する集落周辺や人家裏の危険木等の伐採
伊勢市	2	森林整備事業	4,787,200		4,787,200		市が実施する海岸沿いの松林における病虫害被害木の伐採、地上散布、樹幹注入等
鳥羽市	2	危険木伐採事業	7,566,900		7,566,900		市が実施する人家裏等に隣接する危険木の伐採等
志摩市	2	災害に強い森林づくり事業	3,684,000		3,684,000		市が実施する人家裏や道路沿いの危険木の除去

志摩市	2	松くい虫防除事業	645,000		645,000		市が実施する松林公園や景勝地の病虫害被害を防ぐための被害木伐採
度会町	2	危険木伐採事業	5,282,000		5,282,000		町が実施する生活道路沿いの危険木の除去
大紀町	2	生活環境林整備事業	5,496,700		5,496,700		町が実施する人家裏や生活道路沿いの危険木の除去
南伊勢町	2	危険木除去事業	2,731,000		2,731,000		町が実施する公共施設周辺や通学路、避難路等の危険木除去
名張市	2	危険木伐採事業	3,325,700		3,325,700		市が実施する公共施設周辺及び通学路等の危険木の伐採
名張市	2	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	682,675		682,675		搬出登録者が実施する木質バイオマス利用のための未利用間伐材の搬出に対する支援
名張市	2	人家裏危険木伐採事業	1,500,424		1,500,424	781,576	地域住民による人家裏等の危険木の伐倒に対する支援
名張市	2	災害からライフラインを守る事前伐採事業	495,000		495,000		市が実施する倒木等によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採
伊賀市	2	みんなの里山整備活動推進事業	5,800,000		5,800,000		自治会等が実施する集落周辺の里山、竹林整備に対する支援
伊賀市	2	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	5,836,810		5,836,810		搬出登録者が実施する木質バイオマス利用のための未利用間伐材の搬出に対する支援
尾鷲市	2	人家裏危険木伐採事業	1,548,000		1,548,000		自治会等による人家裏の危険木に対する支援
紀北町	2	危険木伐採事業	2,255,000		2,255,000		自治会等による人家裏の危険木の伐採に対する支援
紀北町	2	集落周辺森林(里山)整備事業	169,200		169,200		住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援
熊野市	2	森林病虫害等防除実施事業	1,054,900		1,054,900		市が保安林内で実施する松くい虫防除のための伐倒駆除とくん蒸処理等
熊野市	2	身近なみどり整備推進事業	107,000		107,000		住民、森林所有者等が実施する集落周辺の危険木撤去に対する支援
熊野市	2	暮らしを守る危険木伐採事業	1,433,300		1,433,300		市が実施する集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木等の恐れのある危険木等の伐採除去
紀宝町	2	生活環境林整備事業	4,332,900		4,332,900		町が実施する公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採
対策区分計			144,973,619	1,000,000	145,973,619	781,576	23市町、39事業

対策区分3：森を育む人づくり

市町名	対策区分	市町事業名	財源区分				事業内容
			当年度交付金活用額(円)			基金活用額(円)	
			基本枠	加算枠	当年度計		
鈴鹿市	3	森林環境教育支援事業	253,000		253,000		市民団体が行う研修や緑化活動に対する支援
鈴鹿市	3	森と緑の生涯学習講座	939,200		939,200		市が公民館で実施する「森と緑の生涯学習講座」の開催
亀山市	3	森と木材のふれあい事業(森の講座)	498,300		498,300		市が実施する「森の講座」と「木育教室」の開催
亀山市	3	森と木材のふれあい事業(森林づくり協議会)	1,000,000		1,000,000		協議会が実施する山の日のイベント等への支援
いなべ市	3	中学校卒業記念品配布事業	871,750		871,750		市が実施する市産材で作成した記念品(箸)の中学卒業生への配布
いなべ市	3	森林環境教育支援事業	191,869		191,869		市が小学校等で実施する森林環境教育活動
朝日町	3	森林環境教育事業(あさひプロジェクト)	2,381,000		2,381,000		町が実施する竹を活用したイベントやワークショップの開催
津市	3	津市森林環境教育事業	499,400		499,400		市が実施する「森と緑の親子塾」と「里山整備体験」の開催
津市	3	美里水源の森「林業体験」事業	250,000		250,000		地元協議会が美里水源の森で実施する林業体験への支援
松阪市	3	森林環境学習事業	2,887,500		2,887,500		市が小学校で実施する森林教育と学校施設の木質化
大台町	3	森林環境教育事業	550,000		550,000		地元高校生によるキノコ栽培の実践などの体験学習

志摩市	3	森と緑ふれあい事業	1,135,000		1,135,000	市が実施する木工体験や森林にふれあう体験などの体験学習
玉城町	3	森林環境教育・木育事業	306,900		306,900	町が実施する小学校での森林教育
度会町	3	森林環境教育推進事業	199,000		199,000	町が実施する小学3年生を対象とした森林・林業に関する出前授業
南伊勢町	3	森林環境教育事業	205,000		205,000	町が実施する小学校における木育教育
名張市	3	みて・さわって・森のわくわく体験事業	373,560		373,560	市が公立保育園及び幼稚園を対象に実施する野外体験保育
名張市	3	学校林整備事業	400,000		400,000	活動団体が実施する学校林の整備と木育体験及び間伐体験への支援
名張市	3	森林環境教育推進事業	100,000		100,000	学校単位の実行委員会が実施する小学校における森林環境教育に対する支援
伊賀市	3	親子ではじめる木育推進事業	2,334,650		2,334,650	市が出生児、一歳児、三歳児を対象に実施する木製品を活用した木育活動
伊賀市	3	伊賀の森っこ育成推進事業	1,782,037		1,782,037	実行委員会が実施する小中学校における森林教育に対する支援
伊賀市	3	地域の森と緑のつながり支援事業	500,000		500,000	住民自治協議会等が実施する研修等の開催及び三重大学と連携した地域材活用に向けた研究
伊賀市	3	森のやすらぎ空間整備事業（伊賀の木活用人材育成）	700,000		700,000	地域団体と高校生が連携して行う地域材を活用した木製品開発への支援
尾鷲市	3	"森の国"尾鷲の自然環境人材育成事業	1,840,000		1,840,000	市が三重大学と連携して実施する森林環境を理解する人材育成と小学生を対象として森林学習会
尾鷲市	3	クップ普及推進事業	1,265,590		1,265,590	市が実施するクップ競技の普及推進に合わせた木育
対策区分計			21,463,756	0	21,463,756	0 14市町、24事業

対策区分4：森と人をつなぐ学びの場づくり

市町名	対策区分	市町事業名	財源区分				事業内容
			当年度交付金活用額（円）			基金活用額（円）	
			基本枠	加算枠	当年度計		
四日市市	4	認定こども園備品整備事業	6,988,300		6,988,300	市が実施する認定こども園への木製備品（机・イス）の導入	
四日市市	4	少年自然の家管理運営事業	4,499,000		4,499,000	市が実施する少年自然の家への木製備品（机・椅子等）の導入	
四日市市	4	市民活動センター運営事業	943,800		943,800	市が実施する市民活動センターへの木質床パネルの導入	
鈴鹿市	4	図書館木製備品購入及び森林環境啓発事業	4,176,522		4,176,522	市が実施する図書館への木製備品（机・椅子）の導入と、自然に関する写真展の開催	
鈴鹿市	4	公立保育所及び公立幼稚園木製備品設置事業	7,009,578		7,009,578	市が実施する保育所や幼稚園への木製備品（棚、下駄箱）の導入	
亀山市	4	森と木材のふれあい事業（木とふれあう）	1,271,050		1,271,050	市が実施する幼稚園や保育園等への木製遊具の導入と園児参加による組立て	
亀山市	4	森林環境教育・木育が行える場の整備	685,650		685,650	市が実施する森林公園やまびこの休憩施設設置及び八橋のリニューアル	
朝日町	4	森と緑とふれあう環境づくり事業（幼保一体化施設）	1,200,000		1,200,000	町が実施する子育て施設（あさひ園）の芝生の維持管理	
朝日町	4	森と緑を大切に思う人づくり事業	40,000		40,000	町が実施する子育て施設（あさひ園）への木製遊具の導入	
川越町	4	総合センター机・椅子等整備事業	5,253,000		5,253,000	町が実施する総合センターへの木製備品（机・椅子等）や木製玩具の導入	
川越町	4	総合体育館荷物置き棚及び案内掲示板整備事業	224,000		224,000	町が実施する体育館への木製備品（棚、案内掲示板）の導入	
川越町	4	中央公民館木製司会台等整備事業	346,000		346,000	町が実施する中央公民館への木製備品（司会台等）の導入	
松阪市	4	幼稚園木育推進事業	2,000,000		2,000,000	市が実施する幼稚園への木製備品の導入と木育絵本の読み聞かせ	
松阪市	4	都市公園整備事業	4,000,000		4,000,000	市が実施する都市公園内への東屋等の設置	
多気町	4	木とふれあう環境づくり事業	4,945,600		4,945,600	町が実施する小学校や中学校への木製備品等の導入	

伊勢市	4	みなと小学校家具製作事業	1,340,680		1,340,680		技術者と地元高等学校が連携して行う小学校への木製備品の導入
志摩市	4	観光農園整備事業	1,771,000		1,771,000		市が実施する公共施設への木製備品（ベンチとテーブル）の導入
玉城町	4	森林ふれあい創出事業	1,549,900		1,549,900		町が実施する集客交流施設への木柵設置等
玉城町	4	公共施設（学び場）整備事業	4,224,000		4,224,000		町が実施する小学校の床の木質化と児童クラブへの木製備品の導入
名張市	4	県産材に親しむことができる木育推進事業	847,000		847,000		市が実施する保育所への木製遊具の導入と、保育所や幼稚園における木育学習
名張市	4	森と人をつなぐ憩いの空間作り事業	1,564,200		1,564,200		市が実施する県産材を活用した授乳スペースの整備とパネル展示
尾鷲市	4	木とふれあう学校環境づくり事業	191,400		191,400		過去に市町交付金事業で導入した学校用机・椅子のメンテナンス
御浜町	4	中央公民館木質化事業	3,257,802		3,257,802		公民館への県産材を活用した木製品の導入
紀宝町	4	飛雪の滝キャンプ場木製備品購入事業	869,000		869,000		町が実施するキャンプ場への木製遊具と木製のテーブル・椅子の導入
対策区分計			59,197,482	0	59,197,482	0	14市町、24事業

対策区分5：地域の身近な水や緑の環境づくり

市町名	対策区分	市町事業名	財源区分				事業内容
			当年度交付金活用額（円）			基金活用額（円）	
			基本枠	加算枠	当年度計		
桑名市	5	播磨2号緑地里山整備事業	430,000		430,000		市が実施する森林公園内の散策路整備等
鈴鹿市	5	ふるさとの木（名木古木）保存活用事業補助事業	720,000		720,000		地域団体等が行う天然記念物等の樹木の樹木診断と樹木治療等に対する支援
鈴鹿市	5	緑と人を育む長太の大楠再生プロジェクト	1,254,000		1,254,000		市が実施する地域のシンボルツリーである長太の大楠の樹木診断と樹木治療等
菟野町	5	菟野富士ふるさとの山環境整備事業	7,733,355		7,733,355	4,447,268	町が実施する森林散策用のバリアフリー木道の整備
大台町	5	森とのふれあい空間整備事業	3,950,000		3,950,000		町が実施する町有地の森林整備や歩道整備、木製ベンチの設置
伊勢市	5	みなと小学校整備事業	4,835,600		4,835,600		市が実施する新築の小学校の校庭の緑化
志摩市	5	創造の森横山整備事業	3,088,000		3,088,000		市が実施する山小屋の改修に伴う木製備品（什器等）の導入
南伊勢町	5	阿曾浦公園ウッドチップ舗装整備事業	8,580,000		8,580,000		町が実施する公園のウッドチップ舗装
名張市	5	森林公園等環境活用整備事業	780,000		780,000		地域づくり組織が実施する森林公園等の整備に対する支援
名張市	5	桜並木保全管理事業	300,000		300,000		活動団体による桜並木保全活動への支援
尾鷲市	5	三木里地区憩いの場整備事業	1,127,500		1,127,500		地域住民の憩いの場における樹木整備
尾鷲市	5	中村山公園整備事業	1,914,000		1,914,000		中村山公園における森林整備の実施
熊野市	5	森とふれあいの場拠点づくり事業	3,520,000		3,520,000		市が実施する森や緑と触れ合える森林公園等の整備
熊野市	5	景勝林等保護事業	2,156,000		2,156,000		市が実施するてんぐ巣病の桜の木における処置
御浜町	5	森林公園等環境整備事業	1,254,000		1,254,000		住民に親しまれている身近な登山道と隣接する公園の整備
御浜町	5	熊野古道道標等設置事業	0		0	788,000	熊野古道への県産材を活用した看板の設置
紀宝町	5	クマノザクラ整備事業	330,000		330,000		活動団体が実施するクマノザクラの植栽等
対策区分計			41,972,455	0	41,972,455	5,235,268	12市町、17事業

その他、みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業

市町名	対策区分	市町事業名	財源区分			事業内容	
			当年度交付金活用額 (円)				基金活用額 (円)
			基本枠	加算枠	当年度計		
四日市市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	7,382,825		7,382,825	認定こども園に県産材を活用した机・椅子を導入するための基金積立	
桑名市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	8,703,000		8,703,000	森林環境教育・木育を実施する施設整備のための基金積立	
鈴鹿市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	1,310,000		1,310,000	国体記念品として作成する木製品を活用した普及啓発のための基金積立	
いなべ市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	536,591		536,591	危険木の除去を行うための基金積立	
木曾岬町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	5,349,000	10,000,000	15,349,000	クビアカツヤカミキリによる被害防除のための基金積立	
東員町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	5,000,000		5,000,000	森林教育を行う施設整備のための基金積立	
朝日町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	2,000,000		2,000,000	荒廃した里山や竹林を整備するための基金積立	
多気町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	2,564,400		2,564,400	学校等公共施設に木製備品を導入するための基金積立	
明和町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	5,941,400		5,941,400	木育等を実施する公共施設の整備のための基金積立	
伊勢市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	4,186,520		4,186,520	海岸の松林における病虫害被害防除のための基金積立	
鳥羽市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	616,100		616,100	人家裏や生活道路等に隣接する危険木の伐採又は剪定のための基金積立	
玉城町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	133,200		133,200	森林教育の学びの場づくりのための公共施設等の木質化及び木製備品の導入のための基金積立	
大紀町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	3,327,000		3,327,000	水道水源林の町有林化のための基金積立	
名張市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	903,441		903,441	人家裏等における危険木伐採のための基金積立	
伊賀市	9	みえ森と緑の県人税市町交付金基金積立事業	2,345,503		2,345,503	木質バイオマス利用のための未利用間伐材の搬出・運搬のための基金積立	
尾鷲市	9	みえ森と緑の県人税市町交付金基金積立事業	2,357,510		2,357,510	倒木等によりライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採のための基金積立	
紀北町	9	みえ森と緑の県人税市町交付金基金積立事業	4,380,563		4,380,563	河川沿いの枯損木の伐採撤去のための基金積立	
熊野市	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	6,162,800		6,162,800	クマノザクラの整備、保全管理を行うための基金積立	
御浜町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	2,563,198		2,563,198	木製備品導入のための基金積立	
紀宝町	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	1,803,100		1,803,100	放課後児童クラブへの木製備品導入のための基金積立	
基金積立 計			67,566,151	10,000,000	77,566,151	0 20市町	